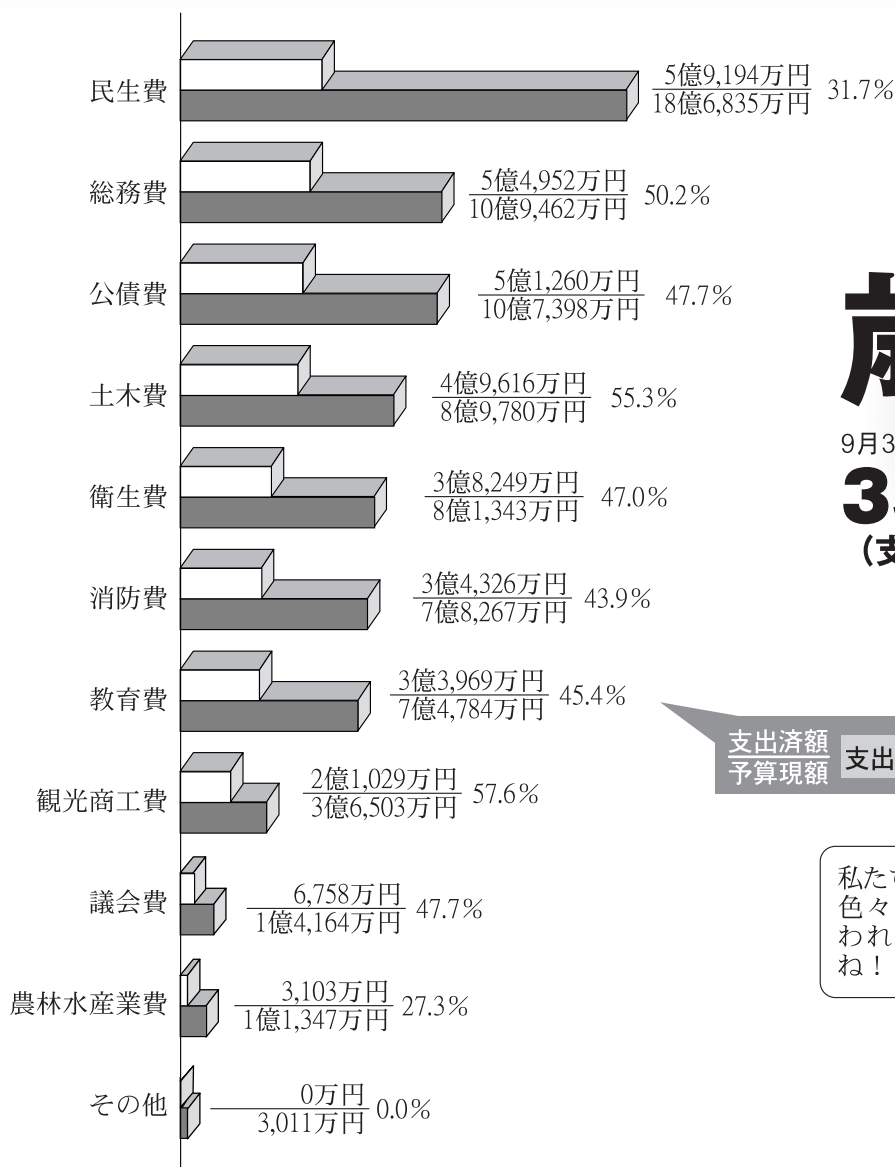


一般会計予算は、当初77億3,600万円（前年度対比100万円の減）で始まり、その後6月に4,653万円の増額補正、9月に2,013万円の増額補正、4月の臨時及び7月の専決処分を合わせて6,500万円の増額補正を行い、前年度からの繰越事業費6,128万円を含め、9月末の予算現額は79億2,894万円（前年度対比1億2,838万円の減）となっています。

増額補正した主な内容は、6月補正では、地方税法改正の経過措置に伴う町県民税の過年度還付を行う諸費一般経費、7月の専決処分では、公的資金補償金免除繰上償還に伴う町債償還元金、9月補正では、各費目にわたり原油価格の高騰に伴い電気使用料の増額などです。



歳出

9月30日までに支払ったお金の総額

35億2,456万円
(支出割合44.5%)

支出済額
予算現額

私たちの税金は、
色々なことに使
われているんだ
ね！



町債の状況

町債とは、町が公園や道路、学校などを造る時など、お金がたくさん必要な時にその資金を調達するため、国・県や銀行などから借り入れるお金（借金）のことです。町債を財源とした施設は、長期にわたって利用されることから、町債も将来にわたって少しずつ返済していきます。これは現在利用する方と将来利用する方が公平に負担しあうということです。

町債の現在高（9月末）は、一般会計で73億2,525万円（前年同期比4億8,905万円減）、下水道事業特別会計で54億4,090万円（前年同期比2億1,338万円減）、公共用地先行取得事業特別会計1億490万円（前年同期比700万円減）、水道事業会計で31億8,144万円（前年同期比1億2,493万円減）、温泉事業会計2億6,977万円（前年同期比616万円減）となっています。